

(臨床研究に関する公開情報)

相模原病院では、下記の臨床研究を実施しており、「●対象となる患者さん」に該当する方へご協力をお願いしております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合は以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 整形外科・整形リウマチ患者病棟の転倒・転落に関する要因分析
—過去3年のインシデント事例からの分析—

[研究責任者] 看護部 看護師 志波航平

[研究の背景]

高齢者人口の増加に伴い入院患者の高齢化も予測される。高齢化に伴い認知機能低下や身体機能の低下、手術によるせん妄による転倒リスクの増加が考えられる。転倒を未然に防ぐためには、日々患者と密に接する看護師による判断が求められる。

転倒の要因を分析することで具体的な対策への足掛かりとなり、適切な看護介入へとつながる。

当病棟における転倒の要因を分析し、転倒防止に対する看護師の意識の向上や対策時の視点の変化により適切な介入が可能となる。また、転倒の要因分析を行うことで当病棟だけでなく急性期病院における転倒防止に対する介入の質の向上となる可能性がある。

[研究の目的]

現在、当病棟における転倒・転落の発生件数は 40 件/年前後で推移している。発生後には病棟内でカンファレンスを実施し対策を講じているが転倒数が減少しないため要因を分析し、対策を行うことで転倒患者を減らすことを目的とする。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

令和4年度から令和6年度に整形外科・整形リウマチ患者病棟で転倒した患者さんのインシデント事例

●研究期間： 2026 年 9 月 7 日から 2028 年 3 月 31 日

●利用するカルテ情報

カルテ情報：

①基本データ

1. 年齢
2. 性別
3. 診療科
4. 主疾患
5. 既往歴
6. 術式

7. 術後日数
8. せん妄
9. 認知症
10. 認知機能低下
11. 転倒時刻・曜日
12. 転倒リスク (A/B/C)
13. 転倒転落アセスメントシートの評価
14. 安静度・ADL
15. 退院先 (自宅・転院・施設)
16. 退院何日前か

② 体動の目的

1. トイレ
2. 物を取ろうとした
3. カーテン・窓を開けようとした
4. 帰宅願望
5. その他
6. 記載なし

③ 転倒場所

1. トイレ内
2. ベッドサイド
3. 浴室
4. 上記以外の病室内
5. 廊下
6. その他

④ 転倒・転落の種類

1. ベッドからの転落
2. ベッドからのすり落ち
3. 椅子・車椅子からのすり落ち
4. 立ち上がり時
5. 立位時
6. 歩行時

⑤ 体動に関する患者の認識

1. ひとりで動いてよいと思った (安静度の誤認)
2. ひとりで動けると思った (自身の能力の過信)
3. ひとりで動きたかった (性格・価値観)
4. 動く意図なし (せん妄・認知症等)
5. 理解はあるが待ちきれなかった (看護師が来ない)
6. 自立
7. 記載なし

⑥ 内的要因

1. 麻痺
2. 下肢症状
3. 筋力低下
4. 内服の影響（副作用・ポリファーマシー等）
5. 身体欠損
6. リウマチによる関節変形
7. パーキンソン病の症状

⑦ 外的要因

1. 移動時の点滴スタンドの使用
2. 膀胱留置カテーテル
3. 各種ドレーン
4. 心電図モニター
5. 歩行自助具の不適切使用・選択
6. 不適切な履物
7. 環境整備不足

⑧ 身体拘束

1. なし
2. 腹部ベルト
3. テントウムシ
4. センサーマット
5. 抑制着
6. ミトン
7. 上肢抑制
8. 下肢抑制
9. 4 点柵
10. 車椅子ベルト

⑨ ナースコールの使用状況

1. 理解あり・正しく使用可
2. 理解・使用が曖昧
3. 理解・使用不可

⑩ 看護師の要因

1. 看護師歴
2. 当病棟勤務歴

●情報の管理

情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[研究の資金源、利益相反について]

この研究で用いる研究資金はありません。

この研究における当院の研究者の利益相反[※]については、当院の利益相反委員会で審査され、適切に管理されています。

[※]外部との経済的な利益関係等によって、研究データの改ざん、特定企業の優遇など研究が公正かつ適切に行われていないと第三者から懸念されかねない事態のこと。

[研究の参加について]

この研究実施への参加や途中での参加中止は、あなたの自由な意思で決められます。この研究への参加（カルテ等の情報を利用すること）にご協力いただけない場合は、研究責任者等又は「問い合わせ先」にご連絡いただくか研究参加拒否書に署名し、日付を記入して研究責任者等に渡してください。研究にご協力されなくても、診療等において不利益を受けることはありません。ただし、ご連絡いただいた時期によってはこの研究の結果が論文などで公表されているなどであなたのデータを取り除くことができない場合がありますことをご了承ください。

[問い合わせ先]

国立病院機構相模原病院

看護部 看護師 志波航平

電話 042-742-8311（代表） FAX 042-742-5314